

決算特別委員会各分科会における概要

【厚生環境分科会】

- ◆ 10月25日（金）開会 午前10時00分
（休憩 午前11時02分～午前11時09分）
閉会 午後 0時19分
- ◆ 10月28日（月）開会 午前10時00分
（休憩 午前11時05分～午前11時10分）
閉会 午後 0時02分
主 査 遠藤 和典（自由民主党）
副主査 相田日出夫（自由民主党）

◆付託決算

- ・ 令和5年度山形県一般会計歳入歳出決算中本分科会所管分
- ・ 令和5年度山形県母子父子寡婦福祉資金特別会計歳入歳出決算
- ・ 令和5年度山形県国民健康保険特別会計歳入歳出決算
- ・ 令和5年度山形県病院事業会計決算

◆審査内容

付託決算の審査にあたっては、病院事業管理者から決算の概要について、環境エネルギー部長、しあわせ子育て応援部長及び健康福祉部長から決算の概要及び主要な施策の成果と実績について、担当課長から内容の詳細について説明を聴取し、質疑を行った。

◆採 決

付託された4決算については、全員異議なく、いずれも認定すべきものと決定した。

（主に議論された項目）

- ◇ 結婚支援事業における昨年度の交際成立件数及び成婚数等の実績について。また、行政の立場から取り組む結婚支援の今後の展開について。
- ◇ 本県におけるごみ焼却量の推移について。また、廃プラスチックのサーマルリサイクルに対する県の考え方について。
- ◇ 環境問題に対する若者の理解促進等を図るため、Jクレジットの売却益を活用して取り組む環境保全事業の実施状況について。
- ◇ 医師確保対策として修学資金の貸与を受けた医学部生の卒業後の勤務状況について。また、更なる医師の偏在解消に向けて、若手医師のキャリア形成に係る考え方を踏まえながら、実効性のある取組みを検討していく必要があると考えるがどうか。
- ◇ 本分科会所管決算の財務事務の執行状況に対する監査委員の所見について。
- ◇ 公認心理師による児童発達早期コンサルティング事業の不用額発生の原因について。また、「やまがたサポートファイル」の更なる普及・定着に向けた今後の展開について。